

2025 年 10 月 31 日

アリーナ東熊本株式会社
代表取締役 緒方 隆一 様

公益財団法人 地方経済総合研究所
代表理事 笠原 慶久

モニタリング報告書

1. 目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2023 年 8 月 18 日に発行した。

【測定期間】

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2. モニタリングの方法

評価書に掲げた KPI について、肥後銀行と連携し実施した担当者へのヒアリングを基に、モニタリングを進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜実施するヒアリング等で確認している。

3. 評価結果

モニタリングを基に、評価結果を次の通りまとめた。

重要課題	KPI	2024 年度 目標	2024 年度 実績	評価
地域環境を守る取組と 企業活動の両立	リサイクルパーツの使用比率	2%増加 (2022 年比)	34.6%増加	S
	電動車販売台数	3 台	0 台	C
	CO2 排出量把握	排出量把握	未把握 (未測定)	C
	ボランティア活動参加回数	10 件以上/年	5 件	B
お客様の「幸福の確立」 とパートナーシップの強化	サポカー販売割合	80%以上	82%	A
	お客様満足度測定開始、 満足度	測定開始、 80%以上	測定開始 100%	S
	見積書発行件数	1,664 件 (2022 年比 5%増加)	1,381 件 83%	A
	セニアカーの販売台数	5 台	4 台	A
よりよいサービス提供のため の人材育成と 社内環境整備	従業員の学習機会の増加、 従業員の資格取得件数	10 件	9 件	A
	「ノー残業デー」の設定 および開始	設定、開始	未設定	C
	SDGs 勉強会開催件数	4 回/年	2 回	B

以上

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る